

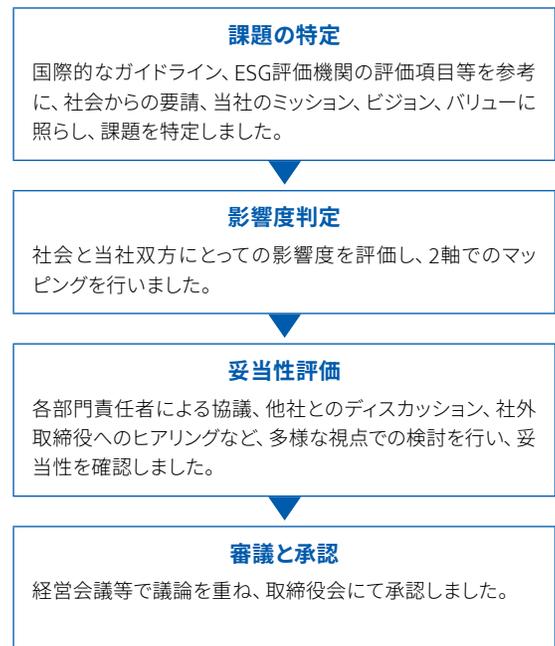
マテリアリティ(重要課題・テーマ)

# 価値創造の鍵となるテーマに重点的に取り組む

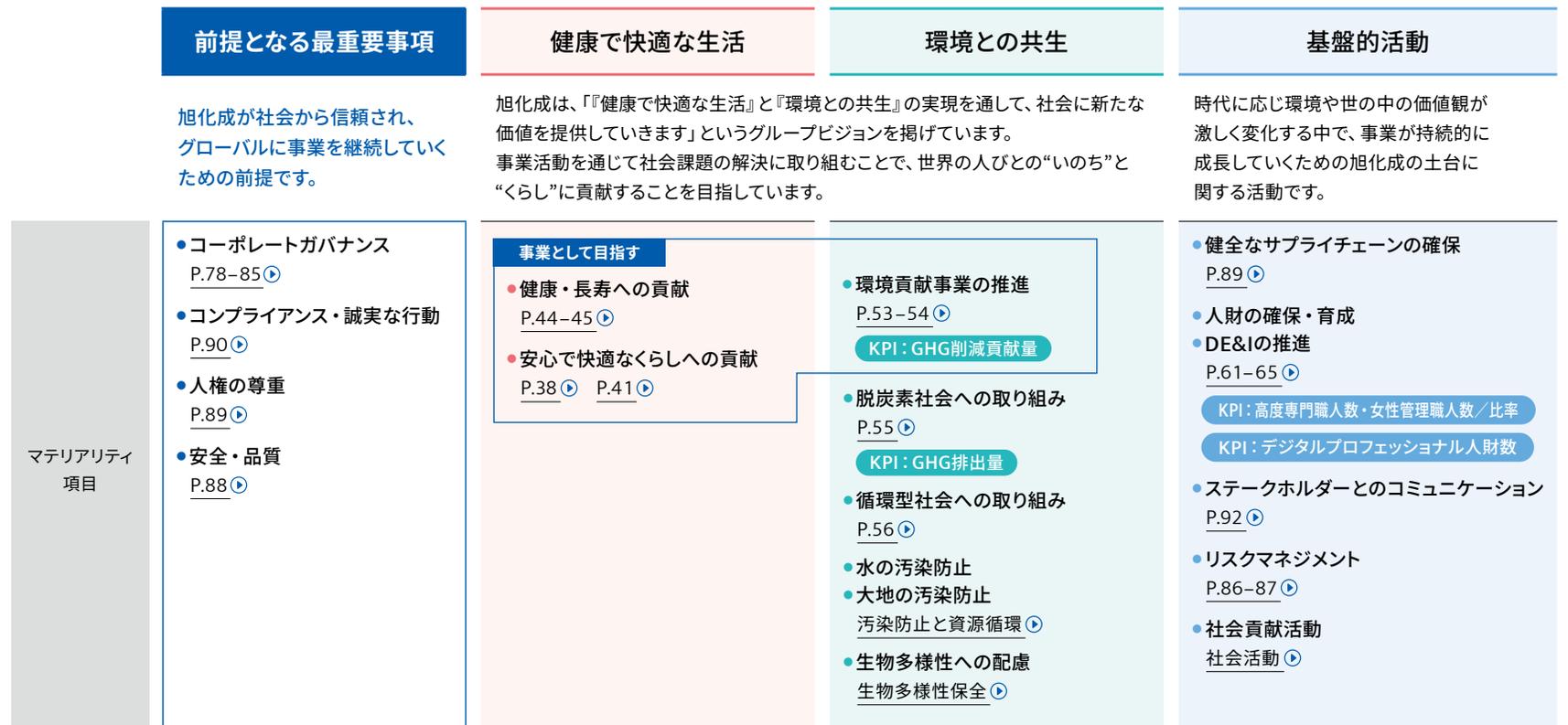
旭化成は「世界の人びとの“いのち”と“暮らし”に貢献します」というグループミッションを掲げ、「持続可能な社会への貢献」と「持続的な企業価値向上」の好循環でこれを追求していくことを目指しています。その価値創造を継続していくうえで鍵になるのが、マテリアリティとして定めている18の重要課題・テーマです。これらはグループビジョンと直結する「健康で快適な生活」「環境との共生」、事業の土台となる「基盤的活動」、そしてこれらすべてに関わる「前提となる最重要事項」の4つから構成されます。経営計画における施策と連動させながら、マテリアリティに積極的に取り組んでいます。

## ■ 特定プロセス

マテリアリティは、下記のプロセスを経て2017年度に特定しました。経営環境の変化に応じて見直しを図っており、2021年度には「脱炭素社会への取り組み」と「循環型社会への取り組み」を最重要テーマに加えました。



## 世界の人びとの“いのち”と“暮らし”に貢献



非財務KPIとその進捗については、P.95 非財務ハイライトをご覧ください。